
2022年3月期 決算説明資料

2022年5月10日



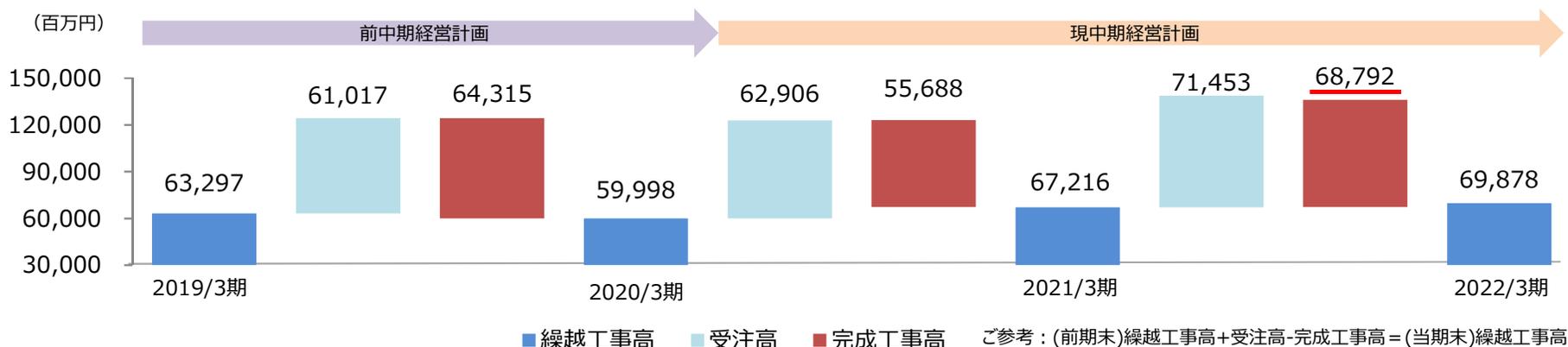
1. 決算サマリー

※金額は百万円未満を切捨てて表示しております



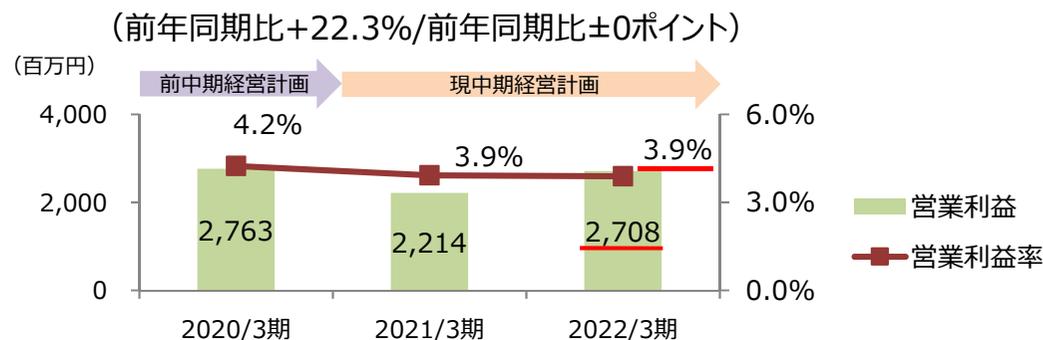
◆ **連結完成工事高 68,792百万円**
(前年同期比+23.5%)

➤ 完成工事高は前期からの繰越工事高および受注高が大幅に増加したことなどを要因として前年同期比23.5%増の68,792百万円となりました



◆ **連結営業利益額 2,708百万円**
/連結営業利益率 3.9%

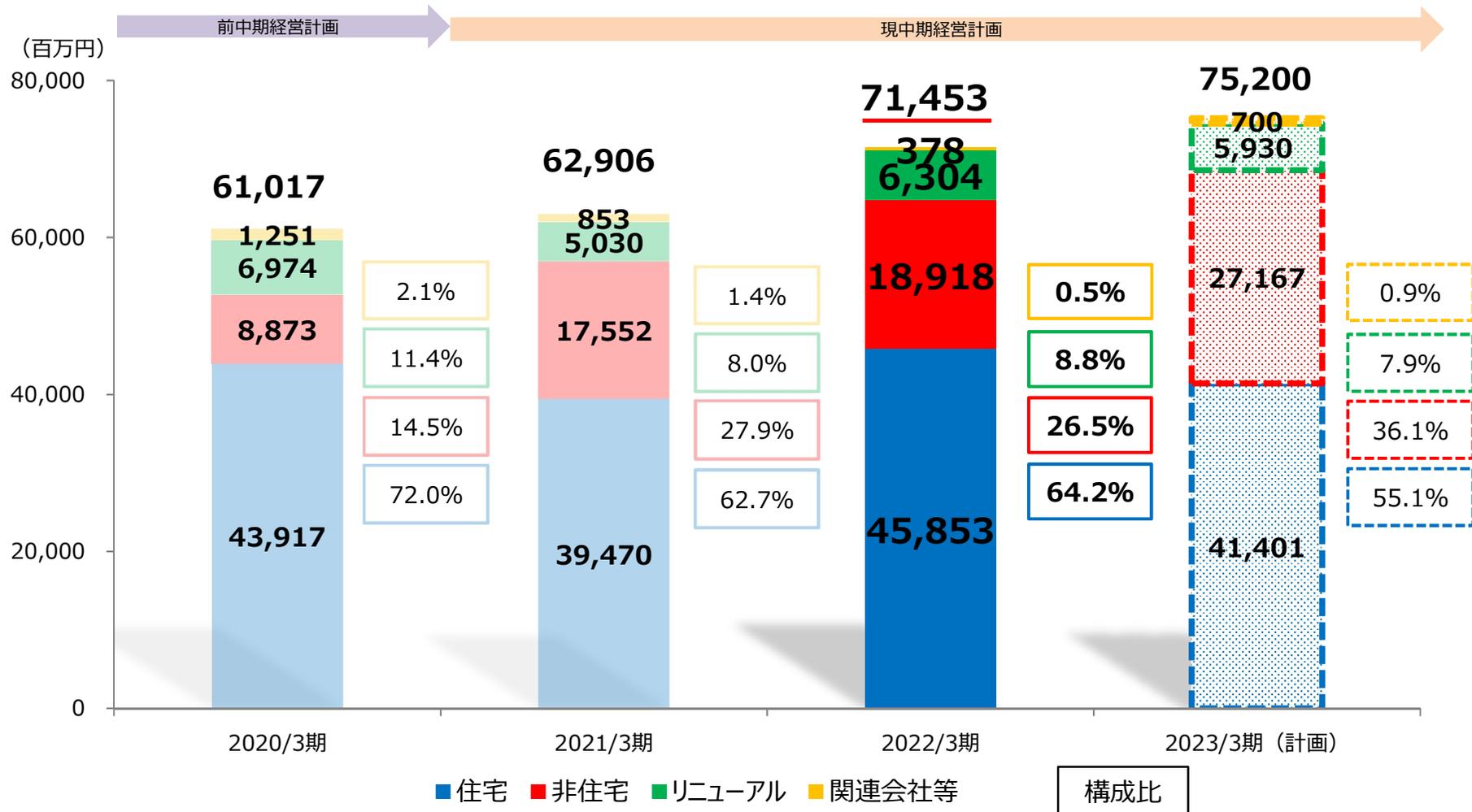
➤ 営業利益額は売上高の増加に伴い、前年同期比22.3%増の2,708百万円となりました



2-1. 連結受注高推移



➤ “住宅”“非住宅”“リニューアル”の受注高が増加し、前年同期比13.6%増の71,453百万円と700億円を突破



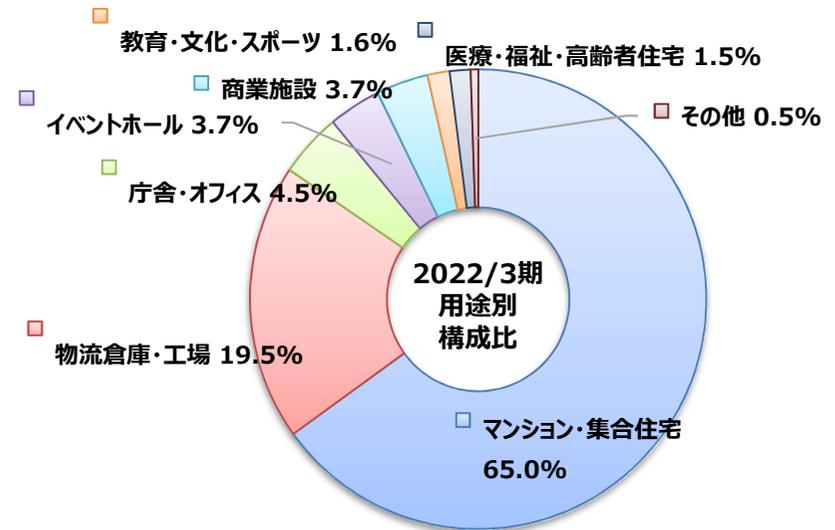
※2022/3期より分類基準を変更しております。なお、過年度の数値については変更後の分類基準に合わせて調整しております

2-2. 連結受注高推移

【用途別】 ▶ 注力分野である“物流倉庫・工場”が増加 (百万円)

	2020/3期		2021/3期		2022/3期	
		構成比		構成比		構成比
マンション・集合住宅	44,450	72.7%	41,275	65.5%	46,498	65.0%
物流倉庫・工場	3,891	6.4%	9,516	15.1%	13,898	19.5%
庁舎・オフィス	4,141	6.8%	1,867	3.0%	3,216	4.5%
イベントホール	2,915	4.8%	2,737	4.4%	2,657	3.7%
商業施設	2,774	4.5%	2,799	4.5%	2,633	3.7%
教育・文化・スポーツ	1,134	1.9%	1,662	2.6%	1,120	1.6%
医療・福祉・高齢者住宅	458	0.8%	2,194	3.5%	1,051	1.5%
その他	1,251	2.1%	853	1.4%	378	0.5%
合計	61,017	100.0%	62,906	100.0%	71,453	100.0%

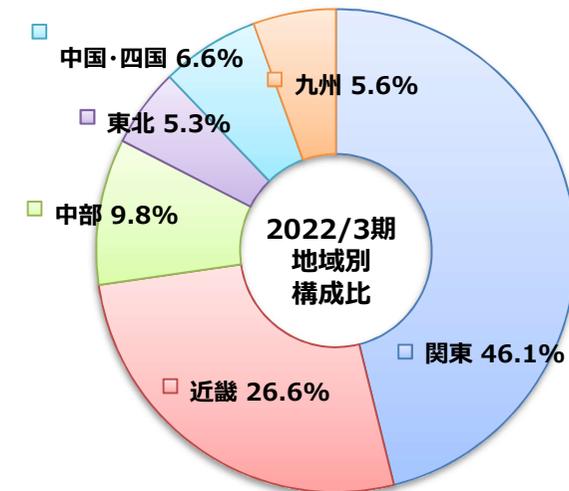
※リニューアル工事は建物用途に応じて分類、関連会社はその他に含む



【地域別】 ▶ “関東”が増加 (百万円)

	2020/3期		2021/3期		2022/3期	
		構成比		構成比		構成比
関東	20,583	33.7%	28,187	44.8%	32,985	46.1%
近畿	25,130	41.2%	22,568	35.9%	19,004	26.6%
中部	4,341	7.1%	4,852	7.7%	6,977	9.8%
東北	3,185	5.2%	440	0.7%	3,764	5.3%
中国・四国	4,613	7.6%	2,284	3.6%	4,739	6.6%
九州	3,161	5.2%	4,572	7.3%	3,983	5.6%
合計	61,017	100.0%	62,906	100.0%	71,453	100.0%

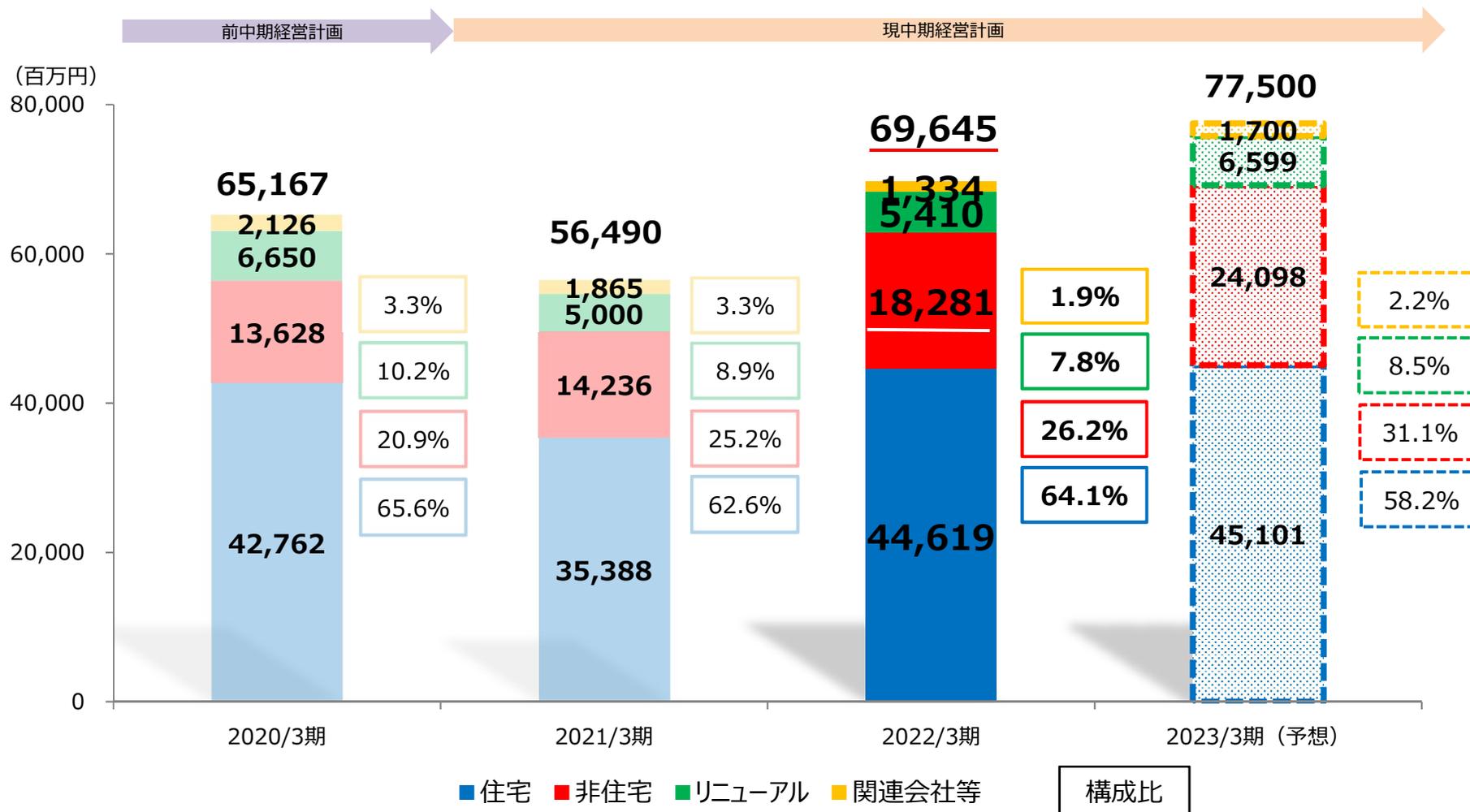
※関連会社は近畿に含む



3.連結売上高推移



- ▶ 前期からの繰越工事高および受注高の増加に伴い、前年同期比23.3%増の69,645百万円。強化を掲げている“非住宅”についても前年同期比28.4%増加し、18,281百万円となる

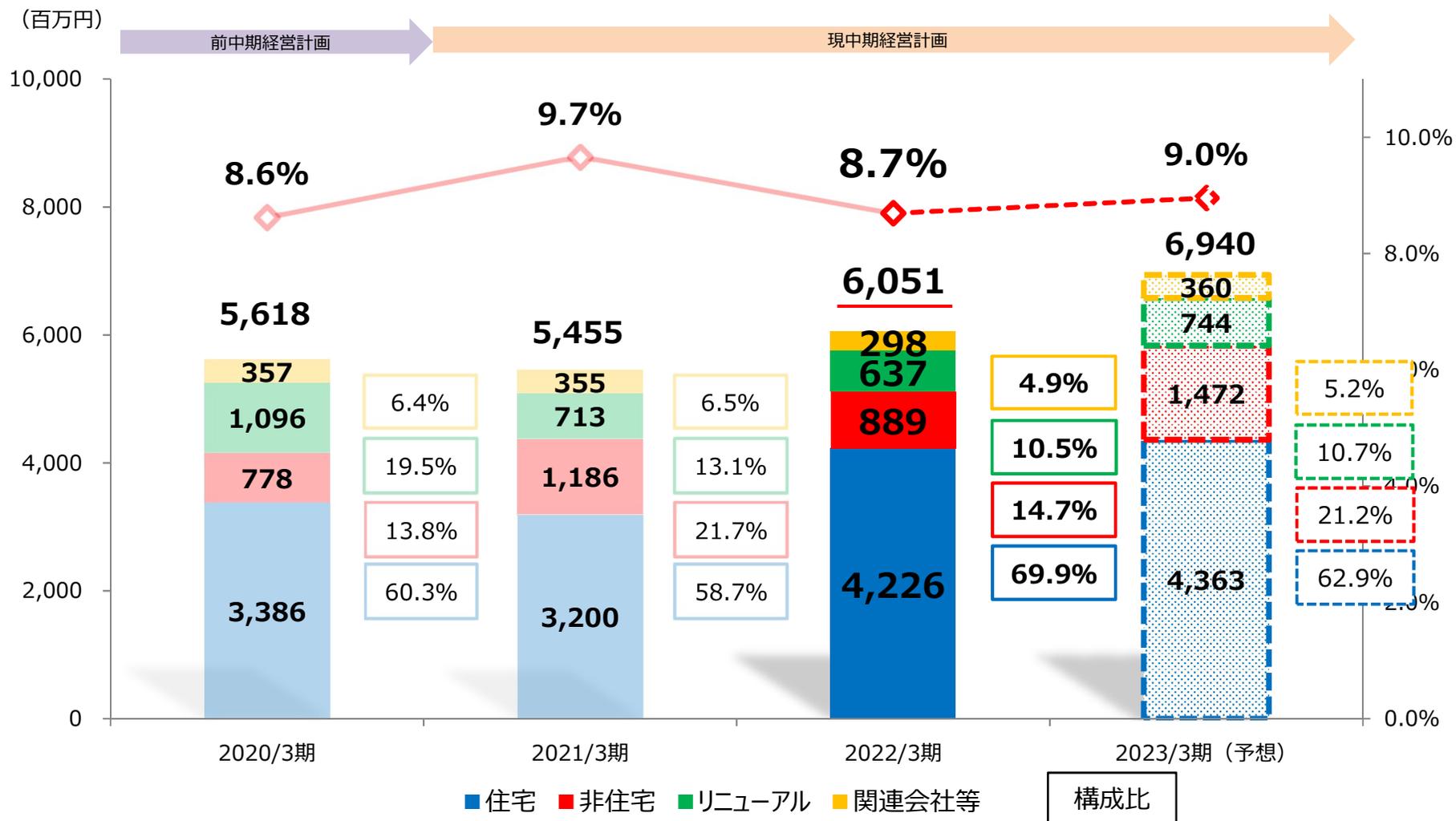


※2022/3期より分類基準を変更しております。なお、過年度の数値については変更後の分類基準に合わせて調整しております

4. 連結売上総利益推移



➤ 売上高の増加に伴い、売上総利益は6,051百万円に増加

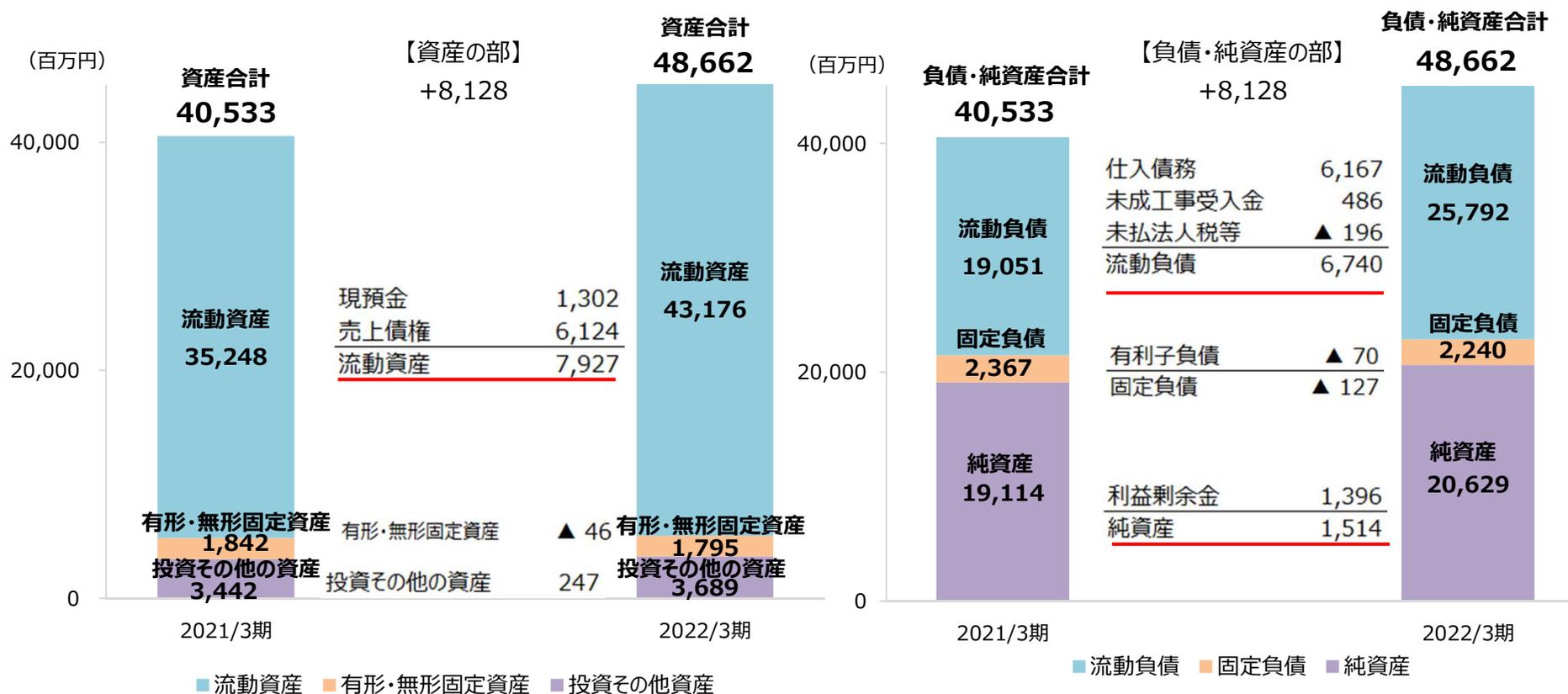


※2022/3期より分類基準を変更しております。なお、過年度の数値については変更後の分類基準に合わせて調整しております

5.連結貸借対照表



- 売上債権（受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権）、現預金などの増加により、流動資産が増加。仕入債務（支払手形・工事未払金等、電子記録債務）などの増加により、流動負債が増加。利益剰余金の増加により、純資産が増加

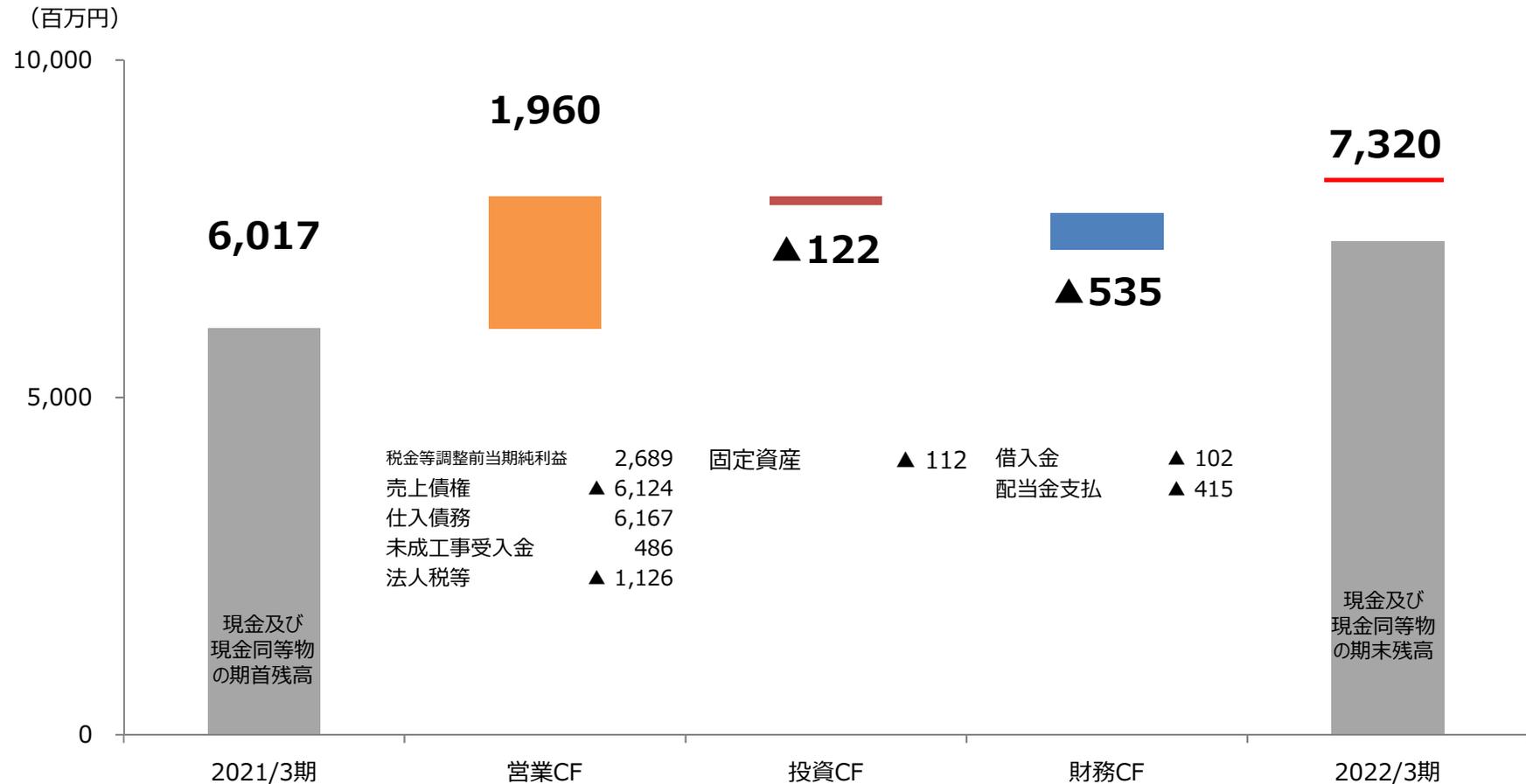


自己資本比率	2021/3期	2022/3期
	47.2%	42.4%

6. 連結キャッシュ・フロー



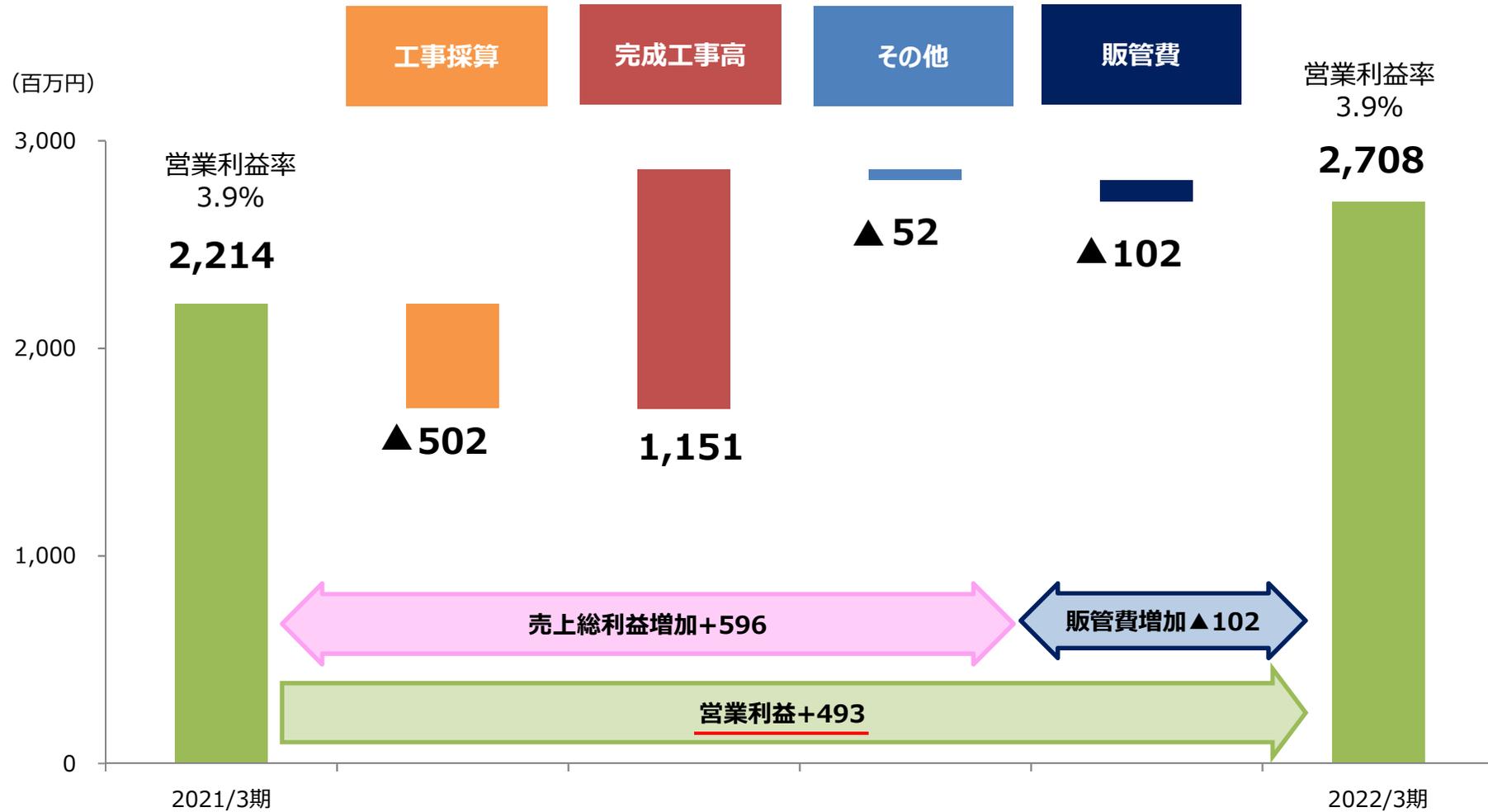
- 現金及び現金同等物の期末残高は、売上債権（受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権）の増加、法人税等の支払いなどにより減少するものの、税金等調整前当期純利益の計上、仕入債務（支払手形・工事未払金等、電子記録債務）の増加などにより1,302百万円増加し、7,320百万円となる



7. 連結営業利益の増減要因



➤ 完成工事高の増加などにより、前年同期比493百万円増加



8-1. 主な完成工事 (2021年10月～2022年3月)

※都道府県コード順で表示しております



発注者名	物件名	都道府県	用途
三菱地所株式会社 ENEOS不動産株式会社	ロジクロス船橋	千葉県	物流倉庫・工場
東京都住宅供給公社	都営笹塚二丁目アパート	東京都	マンション・集合住宅【改修】
社会医療法人社団一成会	社会医療法人一成会 木村病院	東京都	医療・福祉・高齢者住宅
清水総合開発株式会社 東京建物株式会社	FUJISAWA THE TOWER	神奈川県	マンション・集合住宅
大和ハウス工業株式会社	プレミスト横濱反町	神奈川県	マンション・集合住宅
関電不動産開発株式会社 近鉄不動産株式会社	シエリア箕面船場	大阪府	マンション・集合住宅
株式会社クボタ	堺製造所C6棟	大阪府	物流倉庫・工場【改修】
西濃運輸株式会社	西濃運輸株式会社 河内支店	大阪府	物流倉庫・工場【改修】
大阪ガス株式会社	大阪ガス今津グラウンド体育館	兵庫県	教育・文化・スポーツ【改修】
株式会社タカラレーベン西日本	レーベン原田 SILVISTA	福岡県	マンション・集合住宅

8-1.主な完成工事 (2021年10月～2022年3月)



ロジクロス船橋



社会医療法人一成会 木村病院



FUJISAWA THE TOWER



プレミスト横濱反町



シエリア箕面船場



レーベン原田 SILVISTA

8-2. 主な受注工事 (2021年10月～2022年3月)

※都道府県コード順で表示しております



発注者名	物件名(工事名)	都道府県	用途
株式会社エフピコ	エフピコ関東第3センター-FM	茨城県	物流倉庫・工場【改修】
立花商事株式会社	旧戸田中央リハビリテーション病院・研究所・クリニック	埼玉県	医療・福祉・高齢者住宅【改修】
合同会社LOGI FLAG 1号	LOGI FLAG久喜 I	埼玉県	物流倉庫・工場
株式会社タカラレーベン	L.biz日本橋	東京都	庁舎・オフィス
東京建物株式会社	目黒大橋マンション計画賃貸棟	東京都	マンション・集合住宅
三信住建株式会社 京急不動産株式会社 大成有楽不動産株式会社	横須賀市日の出町計画	神奈川県	マンション・集合住宅
株式会社プレサンスコーポレーション	プレサンスロジエ亀島一丁目	愛知県	マンション・集合住宅
三菱地所株式会社	ロジクロス大阪交野	大阪府	物流倉庫・工場
東京建物株式会社 エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社	西宮市高塚町計画	兵庫県	マンション・集合住宅
穴吹興産株式会社	アルファステイツ松江駅南	島根県	マンション・集合住宅

9.SDGsの取組み（中期経営計画より）



分野	取組みの例	目標管理指標	SDGsターゲット	2021/3期実績	2022/3期実績
E 環境問題解決 (Environment)	既設建物の長寿命化	リニューアル・リノベーション受注金額		47億円	53億円
S 社会課題解決 (Social)	現有建造物の強靱化	耐震改修工事の受注件数		4件	6件
	建設技術の研究開発	新規技術開発の取組件数		3件	5件
	生産性向上	社員1人当たり売上高向上率		▲17.7% ※2020/3期実績比	+0.8% ※2020/3期実績比
G 企業統治 (Governance)	コンプライアンス意識向上	役職員への教育回数		15回	15回

10.プライム市場上場維持基準の適合状況



	2021/3期 ※ ¹	移行基準日 時点※ ²	適合計画書 ※ ³	2022/3期 ※ ¹	2023/3期 (計画)	2024/3期 (計画)	2025/3期 (計画)
流通株式時価総額	59.3億円	64.8億円	74.0億円	86.3億円	→		100億円以上
売買代金	0.1億円/日	0.09億円/日	0.2億円/日	0.2億円/日	→		0.2億円以上 /日

【ご参考】適合計画書に記載した各指標の進捗状況

配当性向	26.2%	—	—	34.6%	50%以上	→	
ROE	8.7%	—	—	9.1%	→		10%以上
ROIC	7.8%	—	—	9.1%	→		10%以上
連結売上高	564億円	—	—	696億円	775億円	→	800億円
連結当期純利益 (連結営業利益)	16.0億円 (22.1億円)	—	—	18.1億円 (27.0億円)	19.9億円 (29.0億円)	→	28億円 (40億円)

※¹流通株式時価総額は事業年度の末日以前3か月間の東証終値の平均値に事業年度末日の流通株式数を乗じた額、売買代金は毎年1月～12月の平均値

※²「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」より

※³2021年12月15日開示「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」より

流通株式時価総額は2021年11月30日時点、売買代金は2021年1月～2021年11月の平均値

※¹※²※³の流通株式数は2021年3月31日時点の流通株式数を使用

安心と喜びあふれる空間を創造する会社



「大」きな安心「末」ながく

大末建設